



2025年2月20日(木)・21日(金)

■国際観光コンベンションフォーラムとは

日本コンベンション研究会が主催し、全国の研究者、自治体、観光協会、コンベンションビューロー、観光コンベンション関連企業・施設等に呼びかけ、MICE・集客交流産業のあり方・課題などを地域の立場から議論する場として、2006年から毎年度開催しています。コロナ明けでは、2023年仙台、2024年札幌開催でした。

■日本コンベンション研究会とは

日本コンベンション研究会は、日本各地でコンベンション創造に関わる産学官の人士や、地域を拠点としてコンベンション創造を進めるさまざまな組織が連携する、全国的な研究会です。

[会長] 石森 秀三 北海道博物館館長、北海道大学観光学高等研究センター特別招聘教授

■開催概要

[開催地] 徳島県徳島市

[会場] 四国大学交流プラザ

〒770-0831 徳島市寺島本町西2丁目 35-8
TEL.088-602-4858

<https://www.shikoku-u.ac.jp/institution/attached-plaza/>

[定員] 100名(申し込み先着順)

[参加費] A登録(意見交換会 参加)

- 一般 12,000円(学生 5,000円)
- 日本コンベンション研究会会員 8,000円

B登録(意見交換会 不参加)

- 一般 10,000円(学生 無料)
- 日本コンベンション研究会会員 6,000円

[オプション1] 6,000円
21日午後…エクスカーション(昼食含む)

[オプション2] 6,000円
21日夜…交流会参加

2023年7月、政府は、2030年までにアジアNo.1、世界5位以内の国際会議を開催して国際会議開催国として不動の地位を確立することを目指した「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」を打ち出しました。日本はアジア圏ではトップの開催件数ですが、コロナ禍からの回復の遅れが指摘されています。世界的には欧米諸国の後塵を拝しています。この野心的な目標の達成には、地方での取り組みが不可欠です。人と情報が渦巻くMICEのあり方を四国・徳島から発信します。

【お問い合わせ・申し込み】

日本コンベンション研究会事務局

一般社団法人さっぽろ北海道MICE振興協会(MESH)内

TEL.011-222-0234 FAX 011-222-0235

E-mail info@japan-convention.net

お申し込みは研究会のホームページから

URL:<http://www.japan-convention.net/>

日本コンベンション研究会



締め切り
2月12日(水)



2030に向けたMICEロードマップを考える。

プログラム(案)

※プログラム、講師等は、変更となる場合があります。

◆第1日 2月20日(木)

- 13:30 開場・受付開始 (5階 フォーラムホール)
- 14:00 国際観光コンベンションフォーラム 開会
- 14:10 特別講演「(仮)酒蔵の未来」
- 松浦 素子 本家松浦酒造 10代目蔵元
日本酒の伝統と技術を未来に繋ぐための酒蔵「鳴門鯛」の取り組みと、日本酒の魅力と酒蔵の未来を語っていただきます。
- 14:50 基調講演「国際会議 誘致・開催にあたって」
- 出口 祥啓 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授/JNTO 日本政府観光局 MCE アンバサダー
分光学分野の第一人者として、積極的に国際会議の誘致・開催に取り組み、四国初の MCE アンバサダーに就任されています。その成果や苦労をお話いただきます。
- 15:30 特別プログラム「観光庁の MCE への取り組み」
- 石川 靖 観光庁 参事官(MCE 担当) (予定)
観光庁では、MCE の誘致・拡大を図るため、国際競争力向上など様々な取り組みを行っています。その最新情報をご紹介します。
- 16:10 分科会
- ◇第1分科会「“MCE”認知度向上に向けてできること」(4階 第1セミナー室)
MCE 人材の確保では、まずは“MCE”というものの社会的な認知度向上が不可欠。どう取り組んでいくべきか、皆で考えます。
 - ◇第2分科会「MCE 誘致・拡大に向けた各地の取り組み」(4階 第2セミナー室)
観光庁 MCE 事業など、MCE 誘致・拡大のための様々な取り組みがあります。
全国各地の事例を参考に、効果的な誘致・拡大策を探ります。
 - ◇特別分科会「(仮)MCE 地域事業者ネットワーク設立」(5階 フォーラムホール)
今回の徳島で、MCE 開催地のレベルアップを図るため、各地域で活躍する事業者団体の情報共有プラットフォームを構築することとなり、その設立と活動を報告します。
- 17:30 分科会 終了 [会場移動] (バス移動)
- 18:00 意見交換会 「BANDAI CAFE」(徳島市万代町5丁目 71-4)

◆第2日 2月21日(金)

- 7:30 朝活プログラム「早起きウォーク」(自由参加)
- 9:00 開場 (5階 フォーラムホール)
- 9:30 パネルディスカッション「2030 国際会議政府目標 世界 5 位を達成するためには」
政府は「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」において、2030 年にアジア No.1 の国際会議国としての不動の地位を築き、世界 5 位以内になることを目標に掲げています。実現は可能なのか、そのためには何が必要か、関係者で議論します。
- 11:00 総括
- 11:30 閉会
- 【オプション①】
- 11:45 エクスカーション [出発] (バス移動)
- 12:15 昼食 鳴門鯛醸造元 本家松浦酒造販売「ナルトタイの店」(鳴門市大麻町池谷字柳の本 19 Tel0120-866-140)
ユニークメニューとしても活用されている日本酒醸造元の見学と弁当ランチ
- 13:30 ● MCE レクチャー「地域資源としてのお遍路」
モートン 常慈(ジョウジ)エアラベル徳島 誘客戦略室兼企画部マネージャー/前徳島大学 教養教育院准教授
- 14:30 ● お遍路体験 1 番札所から 3 番札所 [徒歩]
- 17:00 体験終了 バス[出発]
- 【オプション②】
- 18:00 交流会 居酒屋「徳島 阿波横丁」(徳島市鷹匠町 1-52-1 Tel088-660-5067)